

読者のひろば 行

郵送の際は52円切手を貼付ください。

住所
フリガナ
氏名
電話番号
ペンネーム
年齢
歳
性別 男・女

□□□□□□□□

プレゼント

7月号に掲載された方から、元プロサッカー選手で本市観光大使の前園真聖氏のサイン入り色紙を1名にプレゼント。その他、掲載された方には、竹ノート(B5版)を贈ります。(当選の発表は、発送をもって代えさせていただきます。)




(いむた池愛好会)

蘭牟田池では、今年は、3月29日にベッコウトンボの羽化が確認されました。絶滅危機にあるベッコウトンボは、国内希少野生動物植物種に指定されています。

ベストコメント



てばと願うあまり、気が付けば、小遣いを全て使い果たした方も…。

(湯田地区コミュニティ協議会)



(まだまだ若いおばあちゃん・70歳女性)
とても美しい桜のじゅうたんですね。咲き誇っている姿も十分絵になる桜ですが、散り舞う桜はひとときわ幻想的で美しいですね。いつもと違うお孫さんとのひとときだったことでしょう。



(寺山公園で孫と)

後の田の神様が確認されています。近年、住宅地が広がり、田の神様の目の前には、肝心の田んぼが見えなくなってしまうことが、今でも私たちの生活を見守り、五穀豊穡のために尽力くださっていると感じています。

心 はひこつ
今年は熊本地震への支援を目的に、第24回目となるチャリティースポーツ大会が開かれました。天気にも恵まれ、グラウンドゴルフではホールインワン、ソフトボールでは三振・ホームランのたびに募金を行いました。この募金が、少しでも被災地復興に役立つ



(前・47歳男性)

私の住んでいる近くにも田の神様がいらっやいます。調べたところ、薩摩川内市では500体前

田 の神様
出掛けることが多く、行った先々でいろいろなものに出会います。
先日、祁答院町某所を訪れた折、道路わきにひっそりとたたずむ田の神様に目が止まりました。天明8年とありますので、1788年に造られたようです。よく見ると、顔と両手首が削られています。多分、明治初めの廃仏毀釈で痛々しい今の姿になったのでしょうか。もともとはどんな顔をされていたのかと想像も膨らみます。旧川内市だけでも300以上の田の神様が存在するといわれていますが、薩



◎表紙の説明

今年も市内各地で 初夏の情緒あふれる蛍の光が見られました

蛍は、生物群集や食物連鎖などの生態系の中で、温度・光・水・空気・土壌・地形などとそれに伴う気候的な要因が合致してはじめて、成虫となります。
表紙の写真は、湯田町(湯田川)の上湯田橋付近で見られた蛍です。また、上記の2枚の写真は、都町の水田での蛍の様子です。夕闇の中を飛び交う光が美しく、初夏の風物詩として、市内各地で地元住民の目を楽しませてくれます。
今年5月中旬に見頃を迎え、成虫になって1週間ほどの短い命を一際輝かせている様子は、はかなくも美しく幻想的でした。

献血にご協力ください



【時】=6月24日(金) 9時30分~11時45分
13時~16時
【所】=川内文化ホール
【問合せ】=市民健康課予防グループ(川内保健センター内)
☎(22)8811

発行
薩摩川内市
〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町3-22
☎(23)5111 ☎(20)5570
☎(22)8115(直通)
*音声案内後に内線番号を押してください。
閉庁日および時間外 ☎(23)5115

編集
本庁企画政策部広報室(内線632)
☎koho@city.satsumasendai.lg.jp

各支所など

樋脇支所	〒895-1292 ☎(37)3111	樋脇町塔之原1173 ☎(37)2252
入来支所	〒895-1492 ☎(44)3111	入来町浦之名33 ☎(44)3117
東郷支所	〒895-1106 ☎(42)1111	東郷町斧淵362 ☎(42)0767
祁答院支所	〒895-1595 ☎(55)1111	祁答院町下手67 ☎(55)1021
里支所	〒896-1192 ☎(3)2311	里町里1922 ☎(3)2912
上甑支所	〒896-1201 ☎(2)0001	上甑町中甑481-1 ☎(2)1490
下甑支所	〒896-1696 ☎(7)0311	下甑町手打819 ☎(7)0753
鹿島支所	〒896-1392 ☎(4)2211	鹿島町蘭牟田1457-10 ☎(4)2672
消防局	〒895-0072 ☎(22)0119	中郷町5031-1 ☎(20)3430
水道局	〒895-0074 ☎(20)8500	原田町22-10 ☎(20)8512

*甑島市外局番=09969

広報電話
やくしよにコール
☎0120(894)256
*夜間救急当番医や水道サービスセンターの情報が電話で確認できます。

市ホームページ
☎http://www.city.satsumasendai.lg.jp

担当者の声 STAFF'S VOICE

広 報担当となつてから、3年目になりました。毎年この時期は、雨に濡れないようにカメラを守りながら写真を撮りに行きます。外に出るときは、季節ごとに「旬」ものを撮ろうと試行錯誤しながら、ウロウロと歩き回っています。傍から見たら不審者に見られるのでは…と思いつつも、皆さまに「最新の薩摩川内市」をお伝えできるような写真を撮るべく、頑張っています。(久木野)

長 男が中学生になって2ヵ月、重いカバンを背負って登校しています。自転車通学距離にあと200mほど足りず、残念ながらの徒歩通学。「筋トレだ!」と笑って送り出す毎日です。少しずつ学校生活にも慣れ、不満を口にしたり、励ましたり…。日々を楽しく大切に過ごしてほしいと願っています。(宮内)